

天溪 2017 年「チロルとドロミテハイキング 10 日間」

「チロルとドロミテハイキング 10 日間」を 8 月 30 日～9 月 8 日に行いました。

今年は例年より 1 週間早い実施です。まず 430 年の歴史を誇るミュンヘンのビヤホール、ホフブロイハウスで旅の安全に向け乾杯をしてからチロルの旅をスタート。当日は素晴らしい快晴でしたが今後の天気は下り坂の予報。

初日のムッターベルグで氷河も混じる大崩落を見て一同ビッグ、さぞ肝を冷やされた事でしょう。ブレンナー峠を越えイタリア入りする日は大荒れで、サッソルンゴ足下のハイキングを諦め、予定を変えてスワロフスキーのクリスタルワールドを見学。ここはインスブルックから車で約 20 分に有り、究極のガラス細工で目の保養とお買物(?)をしました。

サッソルンゴに付いた頃には雨も落ち着き、岩峰に薄日が差し美しい姿を見せていました。翌日通ったポルド峠も雲の多い日和でしたが、マルモラーダはじめドロミテの山々を印象的に見る事が出来ました。この日の午後、コルチナダンペッツのホテルでくつろいでいた所、雷鳴が轟き気温が急降下。雨は夜半まで止む事も無く降り続き、翌朝様子を見ればトファーナを始め標高 2000m 辺り迄雪景色。ドライチンネのオーロンツォ駐車場までバスが登るか心配でしたが何とか一安心(積雪 15cm)。しかし、ドライチンネの私達が進む時計周りのトレイルは午前 11 時になってもトレース無し。ドライチンネ 1 周を諦め、反対周りに 1/4 分周してラバレド小屋へ。皆さんは晩夏の雪を楽しまれておりましたが、こちらはヒヤものでした。



(ドライチンネの朝 9 月 4 日)

○ミュンヘン・ビールの殿堂 ホフブロイハウスでちよいと一杯



○シュウトバイタールからサッソルンゴ、ポルドイ峠





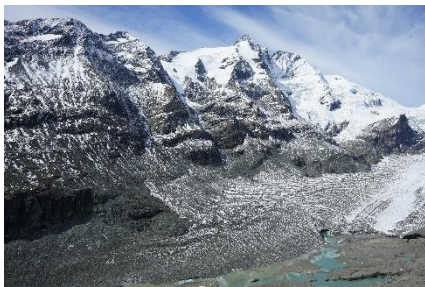
○積雪のドライチンネ



イタリアから再びオーストリアへ。途中、ハイリゲンブルート、フランツヨーゼフヘーエに寄り、ハルシュタットの有るゴーザウ・ザルツカンマーグートへ。一寸気取って、静けさの中に貴賓の有る別荘の様なホテルに2連泊。初日のメインディッシュはハルシュタット湖で取れた「鱒のオリーブオイル炒め」、実に旨い！ここを起点に、SLでシャープベルク山頂往復、お昼はハルシュタット教会横のレストラン、最後にゴーザウ湖1周。一日があつという間に過ぎました。翌日は皆様のリクエスト(オプション)にお答えしてハルシュタットの塩坑を見学。かつて鉱夫が使った滑り台を実体験、ちなみに私は65mを時速30kmで滑り下りました。

旅の最後の夜はクラシックのモーツァルト・ディナー&コンサート。歌曲中心のプログラムでもここはザルツブルク、アイネクライネナハトムジークですね。尚、ザルツブルクは行き交う約2割が中国人と思えるくらいに増え、アジアの様相な別世界でした。

○グロスグロックナー・アルプス山岳道路を通りゴーザウ・ダハシュタインへ



○映画サウンドオブミュージックのロケ地、シャーフベルク



○世界の湖畔の町で最も美しいと言われるハルシュタットと近くに有る岩塩坑



○モーツァルト・ディナー&コンサート



この後の天溪ツアーは以下の様に実施されます。

- ☆ 「秋のカナディアンロッキーとオーロラ 10 日間」 9 月 12 日～9 月 21 日
- ☆ 「アンナプルナ内院 13 日間」 11 月 9 日～11 月 21 日
- ☆ 「パタゴニア・パイネとフィッツロイ 14 日間」 12 月 1 日～12 月 14 日